

しなののうた

真新しテラスに眺む善光寺四月十日の開館を待つ



杉田小百合

しなののうた

大空を突くがごとくにクレーンの轟合ひて銜するなり

杉田小百合



しなののうた

真新し真鍮の柵春の陽を浴びて眩しき館すがすがし



杉田小百合

しなののうた

装ひも新たに館の近くより中庭なるか池の細波

杉田小百合



しなののうた

時を告ぐ花時計は見当たらず耳に焼きつく子等の喚声



杉田小百合